



無料*

2013.8.28 WED

13:00~16:45 (受付開始12:00~)

*シンポジウムのみのご参加については事前のお申込は不要です。

場所

アルカディア市ヶ谷 私学会館
(最寄駅: JR市ヶ谷)

お問い合わせ先

埼玉大学研究機構 環境科学研究センター
〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255
TEL. 048-858-3572(ダイヤルイン)
E-mail :yenomoto@mail.saitama-u.ac.jp

<http://iest.saitama-u.ac.jp/>

地下温度環境の 変化と地下水保全



プログラム

12:00~13:00 受付

13:00~13:10 開会挨拶および概要説明

13:10~13:45 **招待講演1**



「地下熱・温泉熱利用と地中温度について」

信州大学大学院 工学系研究科

教授 **藤縄 克之 氏**

ドイツでは太陽熱の地下蓄熱と組み合わせた地下熱利用が実用化され、諏訪市では温泉熱を地域暖房に利用するグリーンシティ構想が検討されるなど、広範かつ豊富に存在する自然熱を活用する技術が脚光を浴びている。

本講演では自然熱利用動向や信州大学工学部キャンパスに導入された地下水制御型空調システムについて解説する。

13:45~14:10 「長期熱負荷試験による地温・地下水質の変化」

埼玉大学大学院 理工学研究科

教授・研究代表 **小松 登志子**

14:10~14:35 「地下温度上昇による微生物叢の変化」

埼玉大学大学院 理工学研究科

教授 **大西 純一**

14:35~15:05 休憩ならびにポスターセッション

15:05~15:40 **招待講演2**



「地下温暖化が地下微生物に与える影響について」

産業技術総合研究所 地圏資源環境研究部門

主任研究員 **吉岡 秀佳 氏**

近年、掘削技術や遺伝子解析技術の進展により地下深くに微生物が生息していることが分かってきた。しかし、地球温暖化が地下の微生物に与える影響については、全く研究されておらず未知である。

本講演では、海洋堆積物や関東平野沖積層の地下微生物の研究を紹介し、地下温暖化が地下微生物に与える影響について推察する。

15:40~16:05 **「地温変化が地質要素に与える影響」**

日本大学文理学部 地球システム科学科

准教授 **竹村 貴人**

16:05~16:30 **「地圏熱利用に伴う地盤温度変化の数値解析」**

東京農工大学大学院 農学研究科

准教授 **斎藤 広隆**

16:30~16:40 全体質疑応答

16:40~16:45 閉会挨拶

16:45~17:00 ポスターセッション

17:00~19:00 懇親会 (同アルカディア市ヶ谷施設内)